MESH TYPE SLIDE PIECE AND METHOD OF MANUFACTURING SLIDE PIECE

Patent number:

JP56028482

Publication date:

1981-03-20

Inventor:

KUMAGAI MASAHIRO

Applicant:

FUJI CARBON SEIZOUSHIYO KK

Classification:

- international:

H01R39/24; H01R43/06; H02K13/00; H01R39/00:

H01R43/06; H02K13/00; (IPC1-7): H01R39/24;

H01R43/06; H02K13/00

- european:

Application number: JP19790104280 19790816

Priority number(s): JP19790104280 19790816

Report a data error here

Abstract not available for JP56028482

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(9) 日本国特許庁 (JP)

(i) 特許出願公開

(3公開特許公報(A)

B256-28482

安城市錦町1-11株式会社富士

©Int. Cl.³ H 01 R 39/24 43/06 H 02 K 13/00 識別記号

庁内整理番号 6447-5E 6574-5E 6435-5H 砂公開 昭和56年(1981)3月20日

発明の数 2 審査請求 有

(全 2 頁)

争メッシュ型摺動片と摺動片の製造方法

②特 願 昭54-104280

②出 願 昭54(1979)8月16日 ②発 明 者 能谷正博 カーボン製造所内

安城市錦町1-11

⑩代 理 人 弁理士 山之内弘

1. 発明の名称

メッシュ 監探動片と振動片の製造方

2. 特許請求の範囲

(f) 毎期性と保力性を有する金鉱片に多数の小 孔を平島状に穿設し、各小孔内に固形網份 を充埋して成るノッシュ型摂動片。
(内) 根体に関係用図形形末を組合させた混合物

を展標に入れ、多数の小孔を編えた事報性と 弾力特とを有する金属片を削記或合派に皮値 して小孔内に退倉原を実場させ、現合部から 金属片を引揚げた時に、小孔内の総合部がよ の表面後力により小孔から提出しない程度の

小様を小孔に有せしめ、引揚げた金属片の小 孔内の複合様を優化せしめて成る 援動片の製

最方在。

3. 発明の詳細な説明

本発明はメッシュ取得動片の改良と指動片の 製造方法の改良とに関する。

従来、回転する禁蔵子又はスリップリングに 対する無電用物助片はアークによって接触面が 荒らされると共に勝託を促進し、耐久寿命を辿

くする気点があった。そこで存放面に調度剤を 供給して選集の減少を全てたる家は公知である

が、何れも十分な効果は規符できなかった。 本発明は導覚性と弾力符とを有する金属片に

多数の小礼を干息状に含数し、各小孔内に固形 間前剤を光準した指動片と、信用用図形物末と 液体との混合限に多数の小孔を設けた相動片を 登成し、摺動片を引揚げた時に、小孔は充填し

た 成合 旅 を 毛 総 智 現象により 産 出しない 大 さ さ と なし、 引 猟 げ た 撰 動 片 の 小 礼 の 復 合 液 を 硬 化 せしめて 岐 る 都 動 片 の 郷 義 方 店 と で あって 、 撰

動片は接触面に設備剤を少量ながら均一に配分するので、接触血が削削することなくアーク発

生を防止し、解耗を減少でき、指動片の製造方 毎は小孔に毛細管現象を利用して網構剤を小孔 に充権するから安備な量差に適する。

本発明の理能庁の一実例は無く図、第 1 図に、 不す如く、専覧性と努力的とを有する金属庁 1 代えば編育網片に参数の小孔』(例えば原々) - 以下)を干島状に穿取し、小孔』内に顕体 殿 府別は、例えば、船、カーボン硬化・ラブデザ への他の刷度形を低度交及結婚第を使削しなっ する。小孔の形状は円形に限るものではなく、 取 3 内は 別の形状の小孔 **を一実 無例として 図 とした。

この需動片は小孔3内に簡形気滑剤3を光環してあるから、気滑剤の依比は小孔を収象く金属片の患耗の辺度に応じて異なるが、多数の小孔を設けるから実質的に増進される部分が解析力を受け、気滑剤が係給されることになり、スパークの発生と共列の増加を延少できる。 がすれば、震滑剤が係給されることになり、スパークの発生と共列の増加を延少できる。 切すれば、震滑剤が係給されることになり、スパークの発生と共列の増加を延少できる。 切すれば、震滑剤が終めまるとせた性の減削減入 又は他の数分別となった合数1を容器4個に入れ、多数のの小孔3(毛色物製を全里する場合に入れ、 排網56-28482(2) 種/=以下)を設けた金属片/を混合ぎょに是

使すれば、複合包ェは小孔ュ内に毛総質現象により完集する。金属片/を混合額ェから引張げた時に、小孔ュ内の複合額ェは使出しないから、金属片/は放展するか又は乾燥すれば、小孔ュ

金銀片/は放置するか又は乾燥すれ 内に関影調剤剤を影成する。

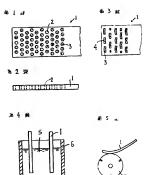
この方在によれば、製合板に金属片を模像して後に、製合板から金属片を引続げるだけで金 場に、製合板から金属片を引張する形であれている小孔 は毛細管規象により組合板を使出しないで似彩 飼成剤を十分に収容でき、製造に着する。

第1 数は本発明の搭動片を整備子クに座乗させた状態を示す。

4. 図頭の乗単な説明

第 / 脳は末発明の情動片の平面図、第 2 図は 第 / 図の正面図、第 3 図は別の開動片の平面図、 第 * 図は揺動片の小札に動情剤を光凍する一方 佐の断面図、第 / 図は塩度子に厚除する短動片 の正面図である。

ノ・横動片 ユ・小孔 3・茴香剤 3・進合粧



PN - JP56028482 A 19810320

TI - MESH TYPE SLIDE PIECE AND METHOD OF MANUFACTURING SLIDE PIECE

FI - H01R39/22; H01R43/06; H01R43/12; H02K13/00&Y

PA - FUJI CARBON SEIZOUSHIYO KK

IN - KUMAGAI MASAHIRO

AP - JP19790104280 19790816

PR - JP19790104280 19790816

DT - I

AN - 1985-132884 [22]

PWF (CEASE) TI - Sliding section produ. for rotary commutator or slip ring - by immersing elastic, conductive metal section in lig. contg. lubricant powder (J5 20.3.81)

echanic De

AB - J85018118 Elastic and conductive metal piece is immersed in a lig. contg. solid lubricant powder to charge it in pores bored into the piece. Liq. charged in the pores is then solidified. (J56028482-A)(0/5)

IW - SLIDE SECTION PRODUCE ROTATING COMMUTATE SLIP RING IMMERSE ELASTIC CONDUCTING METAL SECTION LIQUID CONTAIN LUBRICATE POWDER

PN - JP60018118B B 19850508 DW198522 002pp

- JP56028482 A 19810320 DW198522 000pp

IC - H01R39/22 ;H01R43/12

MC - L03-B04

DC - L03

PA - (FUJI-N) FUJI CARBON SEIZO KK

AP - JP19790104280 19790816

PR - JP19790104280 19790816